

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

東京海上グループは、以下の行動原則に基づいて経営理念を実践し、社会とともに持続的成長を遂げることにより、「企業の社会的責任(CSR)」を果たします。

- ・**商品・サービス** 広く社会の安心と安全のニーズに応える商品・サービスを提供します。
- ・**人間尊重** すべての人々の人権を尊重し、人権啓発に積極的に取り組みます。安全と健康に配慮した活力ある労働環境を確保し、人材育成をはかります。プライバシーを尊重し、個人情報管理を徹底します。
- ・**地球環境保護** 地球環境保護がすべての企業にとって重要な責務であるとの認識に立ち、地球環境との調和、環境の改善に配慮して行動します。
- ・**地域・社会への貢献** 地域・社会の一員として、異なる国や地域の文化や習慣の多様性を尊重し、時代の要請に応える社会貢献活動を積極的に推進します。
- ・**コンプライアンス** 常に高い倫理観を保ち、事業活動のあらゆる局面において、コンプライアンスを徹底します。
- ・**コミュニケーション** すべてのステークホルダーに対して、適時適切な情報開示を行うとともに対話を促進し、健全な企業運営に活かします。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ◎社会 ◎経済	完全ペーパーレス手続き(らくらく手続き)推進やコピー用紙使用量削減による紙使用量の削減。	2020年度対比 3%減(年 1%減)
◎環境 ◎社会 ◎経済	県内事業者に対する事業継続力強化計画の申請支援。	2023年度までに個別支援企業 100社
◎環境 ◎社会 ◎経済	「あらゆる意思決定の場に女性が当たり前に参加している状態」の実現。	2023年度までに準リーダー層の女性比率を半数以上にする。

<パートナーシップ>

熊本県と熊本地震からの創造的復興の加速化と地方創生の推進を目的とした包括連携協定を締結し、BCP 策定支援等の取り組みを推進している。あわせて、当社代理店および県内の各ステークホルダーと連携し、地域課題の解決に取り組んでいる。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
◎環境 ◎社会 ◎経済			

○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。